

# 多胎家庭の子育て支援ウィズコロナ ～子どもも親も楽しく過ごせる活動の場～

双子みつごサークル cherry

コロナ課題解決型

事業費 193,013 円  
助成額 115,000 円

## ●当初の課題・事業目的

そもそも外出が困難な多胎家庭にとって、コロナ禍で外出は更に困難になっていたと思われ、今までと同じ代わり映えない内容の活動では、その困難を押してでも外出したい、活動に参加したいと思ってもらえなかったことが前年度活動してみたの課題でした。ウィズコロナで活動の制限が緩和されるので、今までできなかった大規模なイベント型の活動の開催とサポート体制の充実で参加意欲を引き出し、たくさんの方に参加してもらい、従来活動への参加増にも結び付けるべく、事業に取り組みました。



責任者 中村 啓実

## ●事業概要

- ① 夕涼み会 2023年7月29日(土) おへやレンタルまんまるみかん 参加組数 12組  
親子でお祭り屋台風ブースをまわり、団扇や輪ゴム鉄砲を作ったり、かき氷を自分で作って食べたりして楽しみました。
- ② 甲山ハイキング 2023年10月1日(日) 甲山森林公園・甲山キャンプ場 参加組数 7組  
甲山森林公園～甲山キャンプ場までの往復を皆でハイキング。キャンプ場では野外調理や自然遊びを楽しみました。
- ③ クリスマス会 2023年12月22日(金) 西宮市市民交流センター 参加組数 10組  
1部はクリスマスにちなんだリトミック、2部は皆でクリスマスツリーの制作と、クリスマスケーキの調理を楽しみました。
- ④ つどい場 2024年2月17日(土) 市民交流センター、男女共同参画センターウェーブ 参加組数 10組  
「備えは常に！」をテーマに、1部では災害時などの備え・動き・心のケアを学びながら身体を動かして遊ぶうんどうあそびを楽しみ、2部では子どもを託児し、大人だけで、救急法を学んだり備えについて皆で話したりしました。



## ●事業の成果・工夫した点

今までにない内容のイベントを開催出来たことで、普段参加されていない方々の参加が多くありました。また、サポート体制を充実させたことで、いつも参加されている方も普段以上に楽しめた様子で満足度が高かったです。

アンケートを通じて、楽しい企画への感謝の声が多くありました。

## ●苦労した点・今後の課題

参加者数は想定を下回る事が多く、イベントの周知はそれなりにできていたと思いますが、残念ながら参加者数を増やすことには繋がりませんでした。早くに復職する家庭が増えているため、タイミングよく育休中に活動に参加できる方が少ないと感じました。参加対象を多胎家庭以外にも広げる、土日開催を増やす等、少し視点を変えて、時代に沿ったやり方に変えていく事が今後の課題と考えます。

## ●責任者の感想

今までは予算や人員が足りず、またコロナの制限もあり、大きなイベントはなかなか開催できませんでしたが、今回助成金を頂けたことで、普段はできないような内容のイベントを企画することができました。参加者からは、「自分1人ではできないことができて楽しかった」「サポートが手厚くてとても助かった」「子ども達が想像以上に楽しんで」「日曜日だったのでパパも参加できた」等々嬉しい感想をたくさん頂きました。頑張って企画してみて良かったです♪